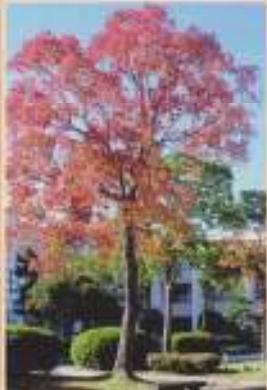


2013
平成25年度
学校案内

曾実剛健
獨立自尊
方圓自在



滋賀県立虎姫高等学校

平成25年度入学生 教育課程表

1年	2年		3年		
	理系	理系SSH	文系	理系	文系
国語総合	現代文B	現代文B	現代文B	現代文B	現代文B
	古典B	古典B		古典A	古典A
世界史B	選択・日本史・地理B	選択・日本史・地理B	日本史B	現代社会	選択・日本史演習・世界史演習
				SS数学III	選択・公民演習・英語演習・地理B
物理基礎	SS数学II	SS数学II	数学II	数学演習	倫理
				選択・SS物理・SS生物	数学演習
生物基礎	選択・SS物理・SS生物	選択・SS物理・SS生物	数学B	SS化学	選択・生物・理科演習
				生物	体育
体育	SS化学	SS化学	化学基礎	選択・SS生物	選択・生物・理科演習
				体育	体育
芸術	コミュニケーション英語I	コミュニケーション英語II	英語表現I	コミュニケーション英語II	英語表現II
				英語表現II	英語表現II
家庭基礎	実理I	LHR	LHR	Practical English	Practical English
				究理II	情報の科学
LHR	総合的学習	総合的学習	総合的学習	LHR	LHR
				総合的学習	総合的学習



何を学ぶのか

本校は、進学校としての一流を目指し、大学等に入るための学力だけでなく、その後の学問研究にも対応できる真の学力をつけることを目標にしています。

- ・スーパーサイエンスハイスクールSSHの指定を受けています(P4・5に詳しく)
- ・2年次より、理系文系にわかれます。理系は、数・理、文系は、国・地歴公民の時間数が増えます。

日課は

月・水・金 : 50分×6限
8時25分～15時00分
火・木 : 50分×7限
8時25分～16時00分 です。
勉強と部活動を両立させるため、
夏季は18時15分
冬季は18時00分 に部活動を終了します。

その他の特徴

土曜講座

普段の授業では十分な時間のとれない学力補充や実験などを含んだ講座を行います。年10回ほど実施します。

廊下学習

職員室前には多数の机が置かれています。定期テスト前はとくに多くの生徒が利用し、先生に質問するなどして積極的に学習しています。



卒業生
からの
メッセージ

私が合格できたのは先生から言われたことをきっちりやった、ただそれだけだと思います。3年は、平日3時間、休日5時間やろうと言われたので、最低限それは守るようにしていました。私はアメフト部のマネージャーをしていましたが、勉強との両立の負担にはなりませんでした。部活で疲れて帰宅しても、平日3時間の勉強を高校1年の時から続けてきたので、すでにそれが習慣となっていたから両立できたんだと思います。課題と定期考査をちゃんと取り組めば、特別なことは何もしなくていい。努力することは決して無駄なことではなく、将来自分の糧になります。勉強はもちろん、部活、恋、自分のやりたいことをめいっぱいして、高校生活を充実したものにしてほしいと思います。

(平成24年3月卒業 京都大学)



虎姫高校の一年



4月	入学式 始業式 離任式 部紹介 生徒総会 1年自然体験学習 3年第1回校内模試
5月	中間考査 P.T.A.総会 春季総体 高校総合文化祭
6月	3年補習 期末考査
7月	学園祭(文化祭・体育祭) 終業式 保護者会 3年補習
8月	3年補習 オープンH.I.① サマーセミナー [体験・泊宿式・企画大・道徳立大] 始業式 ようこそ先輩
9月	修学旅行 3年補習 サマーセミナー発表会
10月	中間考査 秋季総体 高校総合文化祭 S.S.H.講演会
11月	オープンH.I.② 1年体験学習 2年進路講演会 3年補習
12月	期末考査 終業式 保護者会
1月	始業式 センター試験 生徒会長選挙
2月	特色選抜入試 S.S.H.研究発表会
3月	卒業式 一般選抜入試 学年末考査 球技大会 2年進路アドバイス講座 終業式



『スーパーサイエンスハイスク

学校設定科目：『究理Ⅰ』&『究理Ⅱ』

「究理」は「知りたいことを存分に探究できる」科目です。特に、2年生で選択する『究理Ⅱ』では、5分野（物理・化学・生物・数学・情報）から各自の研究したい課題を設定し、実験の計画から実験の実施、論文の作成までをグループで行います。実験を進める中で、大学との連携や教授の助言を受けたり、米国留学生へ英語でプレゼンをしたりします。

1年生全員を対象とする『究理Ⅰ』では、ミニ課題研究（1学期）とサイエンスフィールドワーク（2・3学期）を実施します。問題解決学習やプレゼンテーション活動を通して、「科学とは何か」について学びます。



ウインターフェスティバル・サマーフェスティバル（高大連携）

本校では、理系生徒を対象に、滋賀医科大学・大阪大学・滋賀県立大学・長浜バイオ大学で、文系生徒を対象に金沢大学にて高大連携講座を実施してきました。昨年度より、理系生徒対象の講座をSSH事業で行っています。従来の取り組みを、より発展させ、科学的に考える機会とすることを目的にしています。

また、金沢大学での文系生徒の講座は県教育委員会の「確かな自己実現支援事業」として実施し、より論理的な思考力が高められる講座にします。



国際性を高める活動

『究理Ⅱ』の授業では、「科学英語講座」を開設して、アメリカからの留学生に向けて研究に関するプレゼンと質疑応答を行います。どのような状況でも、自分の意見を主体的に伝える能力を磨きます。また、ALTベース校としてディベートを取り入れた英語の授業も行っています。



国際的な視野に立った
科学者・技術者

第3学年

SS数学・SS化学 SS物理・SS生物

- ・科目の枠にとらわれないカリキュラム開発
- ・高校の枠を超えた発展的な内容
- ・「3つの力と2つの態度」を育む授業の開発

第2学年

科学英語講座

- ・研究内容の英語によるプレゼン
- ・主体的なコミュニケーション能力を育む
- ・ミシガン州立大学連合日本センターと連携

第1学年

サマーフェスティバル

- ・大学での分野別、探求・体験型学習
- ・大阪大学、滋賀医科大学、滋賀県立大学と連携

究理Ⅱ

- ・ミニ課題研究&サイエンス
- ・「科学的な手法の理解」
- ・現代人の教養としての「科学」
- ・長浜バイオ大学と連携

理系

表現力

3つの力と2つの態度

主体的な態度

ール(SSH)』の指定を受けています

科学技術の発展を支え
コントロールする市民

授業「トランスサイエンス」

- ・科学と社会の関わりについて主体的に考える態度を育む
- ・文系は総合的な学習の時間に実施
- ・理系はSSH科目において実施

授業改善

- ・全教科で実施
- ・「3つの力と2つの態度」を育む

電子黒板を活用した授業

- ・理数科目授業における効果の検証
- ・活用法に関する研修の開催
- ・活用事例の共有

SSH講演会

- ・科学に関する知識や考え方を広げる
- ・「主体的に聞く」姿勢を育む

フィールドワークの実施

・「科学への興味関心・問題意識」を育む

「生命科学」について体験的に学ぶ

文 系

力

2つの態度

協働力

科学的な態度

成果の普及

SSH研究会
と発表会の
表彰式
交流会

SSH講演会

昨年度は下記の通り開催しました。

1学期：「地域の科学を知る」

滋賀県立琵琶湖博物館

専門学芸員 里口 保文 氏

2学期：「最先端科学分野から学ぶ」

宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学研究所

教授 版本 成一 氏

3学期：「数理科学分野から学ぶ」

数学者 森田 真生 氏



成果の普及

高校生が地域の小学生に科学の授業を行うサイエンスショー、中学生を対象とする「オープンHiスクール」、一般の方を対象とする「滋賀教育の日」などを通して、科学への興味や関心を引き出す拠点として、地域への発信を行っています。



科学探求部の育成

・クラブ活動の活性化
・クラブ活動の保護教育

電子黒板の活用

平成22年度より各HRに導入した電子黒板を中心に、データーロガーを用いた授業や、スカイプを用いた授業、インターネット・パワーポイント・DVDなどの視聴、画面への書き込みなどもできます。授業が画期的に効率化され、分かりやすい授業を実現します。



また、平成23年度の実績として、海外の高校生（フィンランド）との交流にも、電子黒板とスカイプを利用しました。

他校との連携

諸所高校のコアSSH事業の連携校として、科学に関する課題研究・英語による発表などを行い、学習意欲を引き出すことを目的としています。イギリス研修にも参加して、ケンブリッジ大学などを訪れます。



また、彦根東高校のコアSSH事業にも参加しています。



部活動

平成25年度は、12の運動部と9の文化部が活動しています。入部は自由ですが、全校生徒の93%がいざれかの部で活動しています。

近年の高校総体では、アメリカンフットボール部が関西大会で3位になり、陸上部も全国大会に出場しています。その他に、卓球部、ソフトテニス部、水泳部、剣道部、男子バレー部が好成績をあげ近畿大会に出場しています。県高文祭でも、囲碁部が全国大会に出場しています。演劇部、プラスバンド部も活躍しています。他にも、カスミサンショウウオを飼育観察する科学探究部など、文化部も活発に活動しています。

運動部

剣道 水泳 アーチェリー サッカー バスケットボール
バレー部 バドミントン ソフトテニス 野球 卓球
アメリカンフットボール 陸上



文化部

演劇 生花 美術 科学探究 ESS 囲碁・将棋
書道 プラスバンド 家庭・園芸



卒業生
からの
メッセージ

虎高で3年間生活して、虎高生の多くが経験することが「勉強と部活の両立」です。正直、勉強に追われて部活が嫌になる時期もありました。しかし、私がこの両立を当然のようにできるようになったのは、部活をより真剣に打ち込むようになってからです。

私の所属した部活動では、チームの目標と目的を明確にし、自分たちの活動が周りの人々に与える影響についても考えました。ただ強いたけのチームではなく、より多くの人から応援してもらえ、皆さんに勇気と感動を与えるられるチーム作りを目指しました。チーム内でも態度や行動で、後輩に思いを伝えることに努めました。このように、自分たちの周りを意識をして行動をはじめると、自然と勉強にも一生懸命さが生まれ、両立できました。自分自身や家族・仲間が喜び、感動している未来の姿を想像すると、楽しくなり、何をするにも積極的に取り組み始められました。つまり、勉強も部活動でもワクワクする気持ちが生まれると、人は頑張れるのだと思った。部活動での頑張りが勉強にも活かせたのだと思います。

(平成24年3月卒業 大阪教育大学教育学部)



卒業生の進路

卒業生の大部分が大学に進学します。理系は工学・理学・農学・医歯学・看護学・薬学・教育学などの学部へ、文系は法学・経済学・経営学・商学・文学・外国語学・教育学などの学部に進んでいます。

本校の特徴は、現役で国公立大学へ進学する人が多いことです。卒業生のほぼ50%が現役で国公立大学へ進学していきます。最近では、私立大学を選ぶ生徒も増えてきました。

平成24年度入試における本校の現役での進学率は89%となっています。

●進路状況

合格延人数(現役)			
種別	平成23年3月卒	平成24年3月卒	平成25年3月卒
卒業者数	198	197	196
国公立大学	80	90	89
私立大学	376	397	410
計	456	487	499
短大	2	0	0
私立短大	4	3	11
専修学校等	17	11	10
就職 公務員等	2	3	1

●第65回生(平成25年3月卒)

進学希望者数に対する合格率・進学率

	人数	合格率・進学率
進学希望者数 A	195	
合格者数 B	179	合格率 B/A 92%
進学者数 C	173	進学率 C/A 89%
国公立大合格数 D	89	国公立大合格率 D/A 46%

●大学合格状況

<国公立大学>

大学名	平成23年	平成24年	平成25年	大学名	平成23年	平成24年	平成25年	大学名	平成23年	平成24年	平成25年
北海道大	0(0)	1(0)	0(0)	滋賀医大	3(0)	1(0)	0(0)	国公立大計	56(4)	65(7)	73(6)
筑波大	0(0)	1(0)	0(0)	京都大	1(0)	3(1)	2(2)	横浜市立大	0(0)	0(0)	0(0)
高崎大	4(0)	3(1)	2(0)	京都教育大	1(0)	0(0)	1(0)	福井県立大	1(0)	1(0)	0(0)
金沢大	9(0)	5(0)	7(0)	大阪大	2(0)	2(0)	2(0)	滋賀県立大	2(0)	7(0)	7(0)
福井大	5(1)	3(0)	2(0)	大阪教育大	0(0)	2(0)	2(0)	京都府立大	1(0)	0(0)	0(0)
信州大	1(1)	2(0)	2(0)	神戸大	4(1)	3(0)	2(0)	大阪市立大	3(0)	3(0)	0(0)
岐阜大	1(0)	5(1)	2(1)	奈良女子大	0(0)	0(0)	1(0)	大阪府立大	5(0)	2(0)	3(0)
静岡大	6(0)	1(0)	4(0)	和歌山大	0(0)	2(1)	5(0)	神戸市外大	0(0)	1(0)	0(0)
名古屋大	1(0)	4(0)	1(0)	岡山大	1(0)	1(0)	3(0)	公立大計	24(0)	28(3)	16(1)
名古屋工大	0(0)	1(0)	5(0)	広島大	0(0)	5(0)	3(0)	國公立大計	80(4)	90(10)	89(7)
三重大	1(0)	2(0)	4(0)	鳥取大	1(0)	4(3)	1(3)	再掲 国立大医学部医学科			
滋賀大	13(1)	14(0)	15(0)	愛媛大	1(0)	1(0)	1(0)	滋賀医大	1(0)	1(0)	0(0)
				香川大	1(0)	2(0)	1(0)	医学科計	1(0)	1(0)	1(0)

()内は過年度卒で内数

<私立大学>

大学名	平成23年	平成24年	平成25年	大学名	平成23年	平成24年	平成25年	大学名	平成23年	平成24年	平成25年
明治大	0(0)	0(0)	2(0)	京都産大	7(0)	23(1)	9(1)	龍谷大	46(6)	71(5)	77(5)
中央大	1(1)	1(0)	1(0)	京都女子大	16(2)	14(2)	25(2)	関西大	25(4)	10(3)	8(3)
東京理科大	1(0)	0(0)	2(0)	京都薬科大	3(0)	1(0)	8(0)	関西学院大	7(1)	9(0)	20(0)
早稲田大	2(0)	3(0)	2(0)	同志社大	28(9)	39(5)	20(5)	私立大計	376(4)	397(11)	410(5)
南山大	4(3)	1(0)	0(0)	立命館大	75(11)	80(4)	59(4)				

*紙面の都合上、すべての大学は掲載していません。

卒業生からのメッセージ

憧れていた第一志望大に合格し、今はこれからの大學生生活が楽しみで仕方ありません。今の私があるのは、言うまでもなく虎高的生方、同級生のおかげです。私は塾に行ったりはしておらず、3年生にもなるとさすがにこのままよいのかと不安になりました。しかし、同時に虎高で渡される多くの課題・参考書を消化しきれていないという思いもあり、解説をじっくり読み込んだり、問題を解き直したりしてみると、虎高の教材で十分受験勉強になることを実感しました。学校の教材なので先生にも質問しやすいし、足りない部分は自分に合った参考書を選んで補って時間を有効に使うことができました。また、学校では勉強に打ち込む同級生の姿にいつも励まされ、最後までモチベーションを維持することができました。一番良い勉強法というのには人それぞれかもしれません。私は虎高には受験に必要な最低限のものがすべてそろっていると思います。受験が丘づき、塾等を利用しようかと迷っている後輩の皆さんには、虎高の勉強をしっかりとできているか今一度見直してみてほしいです。

(平成25年3月卒業 宮良女子大学文学部)

この1年間は、本当に長く、苦しい日々でした。虎高の先生をはじめ、家族や友達などに支えられ、学習面だけでなく、精神的にも大きく成長できたと実感しています。後輩に伝えておきたいことは、周りの人への感謝の気持ちを忘れないことです。私はこの1年を通じて、自分がどれだけ多くの人に支えられて、勉強できているのかを感じました。勉強できるのも当たり前ではないのです。支えてくれている人のためにも最後まで諦めずに、自分の志望校への合格をめざして頑張ってください。

(平成25年3月卒業 金沢大学人間社会学部)



水の風景



「賢くなる水」

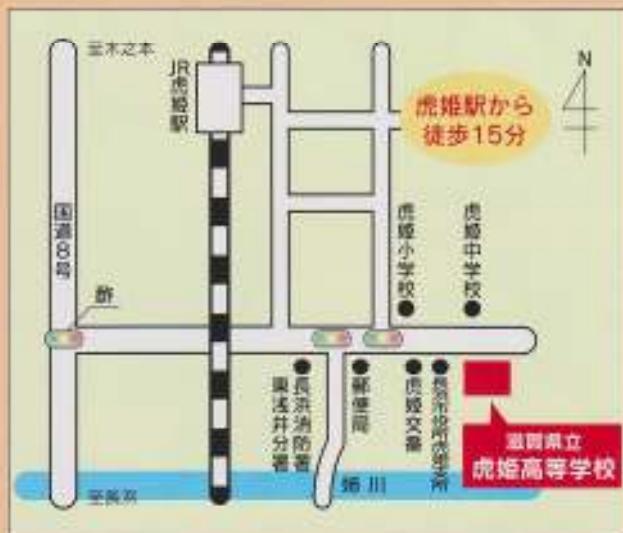


虎姫高校は、姉川の伏流水が豊富で、多くの湧き水があります。

中庭にある「賢くなる水」は、戦後に掘られた井戸ですが、行方不明になった大山椒魚の精力か、虎姫の地の靈力か、歴代先輩たちの念力か理由はよく分からぬのですが、この水を飲めば賢くなるという伝説があります。

左のように、対震工事によってリニューアルしましたが、現在も清らかな水を湛えています。

他に校地内には「強くなる水」もあり、多くの虎高生を支えています。



滋賀県立虎姫高等学校

所在地 〒529-0112 滋賀県長浜市宮部町2410番地

電話 1年生担任・擔 (0749)73-3056 FAX (0749)73-2967

2年生担任 (0749)73-3057

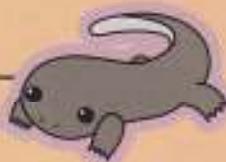
3年生担任 (0749)73-4780

進路指導室 (0749)73-4782

体育館 (0749)73-4781

事務室 (0749)73-3055

ホームページアドレス <http://www.torahime-h.shiga-ed.jp/>



虎高のマスコットキャラクター、
トラマンダーです。